

けんしゅうしましよ

5号

R6.10.4

文責 多治見

教育研究発表会おつかれさまでした！

道徳部会編

9月20日（金）に開催された、第32回帯広小学校教育研究発表会。大変お疲れ様でした。

当日は100名以上の方々に授業を見ていただきました。参観者からのアンケートを見ると肯定的な意見が多く、今年度チャレンジしている取組に自信をもって続けていくことができそうな成果が見られたと思います。研究発表会も終わり、今年度の研修も後半戦になります。今まで取り組んできたことを引き続き大切にしながら研鑽を積み、3年次の3年目を有終の美で締めくくりましょう。

以下は、道徳部会の分科会にて話し合われた内容を記載しましたので、ご確認ください。

低学年ブロック（1～3年生）

- ・終末の写真やロイロが効果的だった。
- ・自分事にはするが、書けない子への手立て
- 最初は友だちと同じでもよい。少しずつ自分で書けるようになればよい
- ・日々の積み重ねが見られた。児童の主体性につながっていた。
- ・3人の気持ち、どの人の気持ちを考えてもいいよ、がよかった。自己選択する機会がよかった。
- ・児童がのびのびしていた。教師側の発問は少なめに、また、考える時間を長くとっていたのがよかった。
- 道徳は漢方薬と言われる。児童の成長を学校生活の様々な場面で見取り認め褒めていくことで価値が根付いていく



高学年ブロック（6年生）

- ・感想の段階で子どもたちが、どんどん教材の世界についての感想を言うだけではなく、そこから自分で考えたことやここが不思議だと思うことなどを同時に発表し、そこから子どもたち同士で対話をつなげていたところがよかった。
- ・帯小が考える「伴走者」というものが授業を見てわかることができた。
- ・教師の意図的な問い返し「じゃあ何でも許せばよってこと？」で、子どもたちの思考がぐっと深まった気がする。タイミングもよかった。
- ・中心発問が教材のことではなく広く捉えた意図は？→指導案検討の時点で、児童の実態から自ら問いを考えるとときには、教材の押さえてほしい部分は出るのであろうと想定し、そこで留まるのではなく、内容項目に迫る発問を設定した。

指導主事からのご助言

- ・道徳の時間のねらいに改めて注目して授業を組み立てていくことが大切。「道徳的判断力」「道徳的心情」「道徳的实践意欲」「道徳的態度」のどれにあたるか、何を学ばせたいかを十分に吟味して構成する。伴走者として児童に委ねることが多くなる分、ここをぶれないようにすることが大切。
- ・児童が学習に主体的に取り組むために、児童自身が選択することのできる場面の設定の重要性。
- ・児童の実態を吟味、そこからの課題設定が大切。
- ・帯小がやっていることをそのまま、継続して行ってほしい。

①「やったあととよろこぶのはどうしてかな」
 おしごもろするぞ
 せんたくたてくつならべおふるそうじ
 ぼくのしごと
 か はたらくことについて
 かんがえよう
 やるぞ！
 たのしいことなんだ
 うれしかった
 うれしかった
 うれしかった
 たのしいことなんだ
 うれしかった
 うれしかった

1年生中村学級
 「ぼくのしごと」
 勤労、公共の精神

②2人はどうしてかみ
 なりじいさんのところ
 にもどったの？
 友だちやもんな、ぼくら
 友情、信頼
 か 友だちがいるよまで考えよう
 友だちやもんな、ぼくら
 あそべる たすけてく
 ぶんぎょうゲーム
 いさかえり一人ぼっち
 なくめてくれるじいさん
 おこらぬくてよかた
 二人はじいさんの
 ところにもどった
 おい行ってかわいそう
 おこらぬたこわい
 おこらぬたこわい

2年1組岩井学級
 「友だちやもんな、
 ぼくら」
 友情、信頼

③りょうたの気持ち
 なんで？
 ありがとう、
 りょうたさん
 個性の伸長
 か 自分のよきについて考えよう
 ありがとう、りょうたさん
 りょうた
 ゆきお
 おせい
 ていわい
 夜朝
 毎朝
 にげろ
 にげろ
 にげろ
 じゃあ、おき
 じゃあ、おき
 じゃあ、おき
 じゃあ、おき

2年2組政野学級
 「ありがとう、
 りょうたさん」
 個性の伸長

④わたしは、なぜ、おん
 じん習をはじめてたのかな。
 りん車クラブの見学
 りん車にのれるよつになりた
 りん車にのれるよつになりた
 りん車にのれるよつになりた
 りん車にのれるよつになりた
 りん車にのれるよつになりた
 りん車にのれるよつになりた
 りん車にのれるよつになりた
 りん車にのれるよつになりた
 りん車にのれるよつになりた
 りん車にのれるよつになりた
 りん車にのれるよつになりた

3年生藤崎学級
 「りん車のれた」
 希望と勇気、努力
 と強い意志

⑤みんなにとって許す、って何？
 許す
 許すことについて考えよう
 銀のしょく台
 許すことについて考えよう
 許すことについて考えよう
 許すことについて考えよう
 許すことについて考えよう
 許すことについて考えよう
 許すことについて考えよう
 許すことについて考えよう
 許すことについて考えよう
 許すことについて考えよう

6年生多治見学級
 「銀のしょく台」
 相互理解、寛容

- 10月21日(月) 研修会議 (後半の研修についての説明)
- 10月28日(月) GIGA 授業研, 事後研 (新庄先生)
- 11月11日(月) 指導案検討 (中村先生, 高山先生・鈴木先生)
- 11月25日(月) 事後研
- 12月2日(月) 指導案検討 (村上先生)
- 12月16日(月) 事後研

- 1月20日(月) 指導案検討 (藤崎先生)
- 1月27日(月) 教師力アップセミナー
- 2月3日(月) 事後研
- 3月3日(月) 今年度の反省とまとめ
- *道徳部会は、政野先生の授業もあります。
- 日程は未定です。